



# 柏市



## 農業委員会だより

令和5年3月15日  
第52号  
(年2回発行)

発行：柏市農業委員会 〒277-8505 柏市柏五丁目10番1号 ☎ (04) 7167-1111 (代表)



### 地域で活躍する女性委員

今回ご紹介するのは、農業委員会で活躍する女性農業委員・推進委員です。

皆さん、ご自身でも農業経営等を行いながら農業委員会でも地元の農家さんや、新規就農者等から困りごとの相談を受けたり、毎月開催される総会等では転用等に関する申請について審査したりと幅広い分野で活躍しています。

女性委員の数も改選を重ねるごとに増加しており、活躍の場が広がっています。

令和6年度には農業委員等の改選があります。その際にはぜひ、農業委員、推進委員として一緒に活動しませんか？

### 3 新規参入の促進

#### ① 支援策の紹介と地域交流

新規就農者や農地所有資格法人などのニーズを把握した上で、国や県、関係機関による適切な支援策を紹介すると共に、既存農業者との交流の場を設けるなど、地域と一体となって新規参入者をバックアップする風土の醸成をお願いします。

また、新規参入者に向けたパンフレットや農業機械の取り扱いや農業経営に関する研修の実施、農業経営における困り事等が相談、共有できる座談会等の設置を検討されると共に、国、県、関係機関等における様々な支援策だけでなく、柏市独自の支援策の策定や柏市の農家、農業について農業大学校や農業高校へのPRを強化し担い手確保に努めてください。

【回答】 農家出身者以外の方の新規参入を促進するなど、新たな担い手の確保及び育成は重要な施策であると認識しております。これまでも、新規就農相談にあたっては、個々の営農希望等を詳細に聞き取りした上で、必要とする支援策に繋いでいるほか、研修先として地域の農業者とマッチングを行うなどのサポートを実施してまいりました。引き続き、新規参入者のニーズを捉え、時代に合わせた支援を行うとともに、多くの方に柏で営農したいと思っていただけるよう、関係機関や地域の方々と協力しながら、担い手確保に係る施策を検討・実施してまいります。

#### ② 里親農家支援制度の活用

新規就農者を対象とした営農指導や就農活動の負担軽減を目的とした里親農家支援制度について、その周知を図り、利用を促すと共に、受入農家を拡充及びコーチングスキル向上のため受入農家に対して研修を行うなど、新規就農者等のスタートアップをサポートし、離農することなく地域の担い手として定着することが出来るよう努めてください。

【回答】 里親農家制度は、農村コミュニティに入り、地域の農業者との繋がりを持ちながら研修が行えることから、新規就農者の定着には大変有効な取り組みであると認識しております。このため、新規就農相談があった際には、就農を希望する地域や作目等について、詳細に聞き取りを行ないながら、里親農家とのマッチングを行っているところです。また、受入農家への研修も必要であると考えております。

今後も里親農家や地域の農業者、農業委員会等と連携しながら、就農後も安心して営農を継続できるよう、きめ細かな支援を行ってまいります。

## 柏市農業の活性化を！

### 市に農業施策に係る意見を提出



農業委員会は市に対して「農業委員会等に関する法律」に基づき、染谷茂会長が太田和美市長へ農地等利用最適化推進施策に係る「意見書」を手交しました。

柏市からの回答は以下のとおりです。

### 1 担い手への農地利用の集積・集約化

#### ① 地域の实情に合った集積・集約化

市街化区域の小規模の畑や飛び地、道路に面した農地等についてはそのままでは利用するのが難しいところがあるため、そういった農地の集積等を行い、利用しやすい農地となるよう、お願いします。

【回答】 市街化区域内の農地は、農業生産の場としてだけでなく、緑地空間や防災空間などの多様な機能を担っていることから、都市農地貸借法による貸し借りや市民農園開設の支援を行うなど、都市農地が引き続き農地として有効に活用されるよう努めてまいります。

#### ② 次世代の育成及び担い手の確保

農業者の高齢化や後継者不足が深刻さを増す中、担い手の確保と育成は急務であることから新規就農者や後継ぎ農家に対する支援の強化や耕作面積の拡大に伴うコスト増に対する補助等について検討をお願いします。また、農業法人への集積・集約化を促進するため、法人化の要件の緩和等について、国等に対し働きかけることについて検討をお願いします。

【回答】 本市においても農業者数は減少を続けており新たな担い手の確保・育成は重要な施策であると認識しております。国・県の支援策と合わせどのような支援が必要とされているのか、新規就農者等の声を聞きながら社会情勢に合わせた支援策を検討してまいります。

また、法人化の要件緩和については、これまでに法改正により何度か要件緩和が行われてきておりますので、動向を注視しながら必要に応じて働きかけを検討してまいります。

### 4 その他

#### ① 優良農地の保全及び基盤強化

農地法の本旨である農業生産の増大並びに食料の安定供給の確保に資する為、利根川及び手賀沼流域に広がる優良農地の保全に努め、国や県と連携し、その基盤強化を図ると共に、農業者が安心して耕作できるように通作路の整備など環境の整備を進めてください。

【回答】 排水機場をはじめとする土地改良施設の老朽化が進んでいることから、国、千葉県、近隣市や土地改良区と定期的に協議を行っており、その中で国による排水機場等の更新工事や、千葉県による排水路の改修工事等が事業化されるなど、利根川周辺、手賀沼周辺の農地の基盤強化と、優良農地の保全に努めているところです。今後も引き続き関係団体と連携しながら、農業者の皆様が安心して耕作できる環境整備に努めてまいります。

#### ② ブランド化の推進

物流の発展によって多様な品目が市場に飽和する中、柏市産の農産物の差別化を図り、付加価値（ブランド化）を高める施策を講じると共に、官民が協力し生産、流通、販売のルートの確保について方策を検討してください。

【回答】 農業者や飲食店、農協等と連携・協力しながら、イベントでのPRやYouTube動画の製作・配信、出張授業をはじめ、市民の方に向けた農の魅力発見ツアーを企画・実施するなど様々な取組を進めることで、柏産農産物の魅力を継続的に発信し、認知度の向上に努めてまいります。また、流通や販売においては、現在新たな民間サービスが展開されていることから、事例を研究するなど課題解決に向けた検討を進めてまいります。

#### ③ 経済状況等の変化への対応について

感染症や世界情勢の変化等において、人手不足や収入の減少等が起きた際に所得や経費等に対する補助や人員不足解消のための施策等について検討してください。

【回答】 市では現在、新型コロナウイルス感染症等の影響により、肥料をはじめとする生産資材の高騰が続いていることから、「肥料価格等高騰対策支援金」による支援に取り組んでいるところです。

引き続き、新型コロナウイルス感染症や世界情勢による影響について注視するとともに、農業者の声を聞きながら、必要な支援等を検討してまいります。

### 2 遊休農地の発生防止・解消

#### ① 農地中間管理機構の活用

農業委員や各地区の推進委員だけでなく、市を通じて農業者や県などの関係機関と連携を図り、日頃から遊休農地（空き農地）の实情を把握すると共に、農地中間管理機構などを通じて借手手を募るなど、非生産的な遊休農地（空き農地）の解消に努めてください。

【回答】 市では、中間管理機構や千葉県などの関係機関と連携し、担い手への農地集積を進めており、令和5年度1月末時点で206.6haの農地を中間管理機構を通じて担い手へ集積してまいりました。引き続き、農業委員会をはじめ、千葉県等とも連携しながら、遊休農地の現状把握を行い、農地中間管理機構等を活用した遊休農地の解消に努めてまいります。

#### ② 有効利用策の検討

借手等のいない遊休農地（空き地）については草刈りを行うボランティアの紹介、新規就農者に対する情報提供等、積極的に有効利用の方策を検討し、また、農業委員等と協力し遊休農地所有者に対するヒアリングや遊休農地所有者を交えた意見交換会の開催等、遊休農地の解消に向けた取り組みの実施等について検討をお願いします。

【回答】 農業委員会等と連携し、遊休農地の現状把握や所有者の意向の聞き取りを行ないながら、遊休農地に隣接する農業者や新規就農者等とのマッチングの実施や新たな活用方法について検討してまいります。

また、遊休農地の解消に当たっては、国・県制度の要件に合致しないことが多く、補助事業の活用が進まなかったことから今後につきましては市の事業として新たな支援策の検討を行うなど、農地保全に向けた取組みを進めてまいります。

## 賃借料情報

令和4年1月から令和4年12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、下記のとおりです。

### 【1：田（水稲）の部】

| 締結（公告）された地域名 |        | 平均額     | 最高額     | 最低額    | データ数 |
|--------------|--------|---------|---------|--------|------|
| 旧柏市          | 基盤整備地域 | 17,600円 | 23,800円 | 6,000円 | 265  |
|              | 未整備地域  | —円      | —円      | —円     | —    |
| 旧沼南町         | 基盤整備地域 | 15,700円 | 17,900円 | 6,000円 | 152  |
|              | 未整備地域  | —円      | —円      | —円     | —    |
| 参考・柏市平均      |        | 16,900円 | *****   | *****  | 417  |

### 【2：畑（普通畑）の部】

| 締結（公告）された地域名 |        | 平均額     | 最高額     | 最低額     | データ数 |
|--------------|--------|---------|---------|---------|------|
| 旧柏市          | 基盤整備地域 | 11,200円 | 17,900円 | 5,000円  | 7    |
|              | 未整備地域  | —円      | —円      | —円      | —    |
| 旧沼南町         | 基盤整備地域 | 19,300円 | 20,600円 | 12,000円 | 12   |
|              | 未整備地域  | 18,900円 | 25,300円 | 11,900円 | 32   |
| 参考・柏市平均      |        | 18,400円 | *****   | *****   | 51   |

## 令和5年度 農業委員会総会等の日程

※申請時は余裕をもって締切日の1週間前までに書類の事前提出をお願いいたします  
 ※会場は市役所別館4階第5会議室を予定していただきますが、変更となる場合もあります。  
 ※市街化区域の転用届は随時（平日午後4時30分まで）受付しています。

|           | 申請締切日     | 調査会日程     |           | 総会日程     |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
|           |           | 現地調査      | 面接調査      |          |
| 令和5年      | 3月24日(金)  | 4月4日(火)   | 4月5日(水)   | 4月10日(月) |
| "         | 4月19日(水)  | 4月27日(木)  | 4月28日(金)  | 5月10日(水) |
| "         | 5月25日(木)  | 6月1日(木)   | 6月2日(金)   | 6月9日(金)  |
| "         | 6月23日(金)  | 6月29日(木)  | 6月30日(金)  | 7月7日(金)  |
| "         | 7月25日(火)  | 8月2日(水)   | 8月3日(木)   | 8月9日(水)  |
| "         | 8月25日(金)  | 9月4日(月)   | 9月5日(火)   | 9月8日(金)  |
| "         | 9月25日(月)  | 10月2日(月)  | 10月3日(火)  | 10月6日(金) |
| "         | 10月25日(水) | 11月1日(水)  | 11月2日(木)  | 11月9日(木) |
| "         | 11月24日(金) | 12月4日(月)  | 12月5日(火)  | 12月8日(金) |
| 令和5年/令和6年 | 12月18日(月) | 12月25日(月) | 12月26日(火) | 1月5日(金)  |
| 令和6年      | 1月25日(木)  | 2月1日(木)   | 2月2日(金)   | 2月9日(金)  |
| "         | 2月22日(木)  | 3月4日(月)   | 3月5日(火)   | 3月8日(金)  |
| "         | 3月25日(月)  | 未定        | 未定        | 未定       |

## 特定生産緑地標柱貼替希望者募集

令和4年11月24日から特定生産緑地に指定された方で標柱の表示面が薄れていたり、剥がれている等劣化しているため貼替を希望する方はいらっしゃいませんか？

貼替希望の方は、恐れ入りますが、柏市都市計画課にお問い合わせください。

※対象者は、令和4年11月24日から特定生産緑地に指定された方のみにとなります。

【お問い合わせ】  
 柏市都市部都市計画課  
 電話 04-7167-1144



編集委員長  
 副委員長  
 編集委員

橋本 英介  
 富村 英三  
 木川 晴彦  
 砂川 勝彦  
 関根 和敏  
 谷田 代